郡山

盲ろう学校の実態

光を失った人世界から閉ざされた盲ろう者は、一生苦労しなければならない。

郡山市鶴見坦の県立郡山盲ろう学校は明治四十一年三月に創立、現在、元芳山小学校長宮沢武志氏が第九代校長として活躍しているが、校長室内の黒板にきょうはそして、下記のような教育がなされている。

校は九千百五十名で、一人平均六名のきのどくな生徒

校は全国に盲ろう学校十九校あり、盲ろう者の希望に燃え、生徒は一万七千五百五十五名、職員は四百五十七名、生徒は八千五百七十七名、

盲ろう者の教育に施設と技能を生かした一般人にでもわかる教育をめざす。